

**令和6年度
中部学生バドミントン連盟
臨時総会**

配布資料

令和6年度中部学生バドミントン連盟臨時総会

《 議題 》

(1) 全日本学生総会 【資料 1】

- ①全日本学連法人化
- ②日バ、インターンシップ
- ③東西インカレ団体戦
- ④インカレ線審のお願い

(2) 書類の更新について 【資料 3】

- ①登録
- ②申込用紙 [採]

(3) 2種目選択制導入 [採] 【資料 2】

(4) 今年度中部学生 【資料 4】

- ①中部学生団体戦の組合せ [採]
- ②中部学生個人戦の組合せ [採]
- ③開催時期 [採]

(5) 支部の大会について 【資料5】

(6) ルール改訂 【資料6】

- ①団体戦の進行
- ②ウェアに関する規定

(7) 新年度役員 [採] 【資料7】

(8) 質疑応答

(1) 全日本学生総会

【資料 1】

【報告】全日本学連の法人化について

全日本学生バドミントン連盟はUNIVAS加盟に伴い法人化の準備を行っております。従って名称が一般社団法人全日本学生バドミントン連盟に名称が変更されます。

【報告】(公財)日本バドミントン協会インターンシップ

日本バドミントン協会にて大学生向けのインターンシップを開催します。
オンラインおよび対面にて計画中です。
後日別紙にてご案内いたします。

【案内】西日本インカレについて

・組合せ基準が変更となりました。

地区順位シードの導入

例) 20X0年西カレ 結果

優勝中部A大学、準優勝関西B大学、3位中部C大学、4位中部D大学

20X1年西カレ シード枠

1シード 中部学生優勝校、3シード 中部大会準優勝校

4シード 中部学生三位校、2シード 関西リーグ優勝校

20X1年中部学生 結果

優勝 中部A大学の場合→1シード 中部A大学

中部C大学の場合→1シード 中部C大学

中部学生も同様に団体のシード選考を行う[資料4]

・個人種目について

スーパーシードを導入方針です。

【お願い】インカレ審判員について

2025年11月6日から9日に全日本学生大学対抗戦を金沢での開催に伴い、3級以上の審判資格を保有する学生の協力が必要です。

3級 日当¥2,000、2級以上 日当¥4,000

昼食・お茶支給、交通費手当¥1,000、宿泊費なし

ご協力お願いします。

(2) 書類の一新について 【資料 2】

【報告】今年度より全日本学生連盟の書類更新に伴い、
全日本および中部地区書類が更新されます。

・登録書

過去頂いた質問に回答

Q.団体登録は必要か

A.1名でも登録選手がいれば団体としての登録が必要となります。

Q.団体登録追加日とは

A.新規で加入した場合にのみ記入が必要です。

本総会に参加いただいている大学は不要です。

・申込書

【報告】全日本に関する郵送は不要です。

【採決】中部に関する郵送を不要とする(東海支部の大会のみ要郵送)
西日本学生と全日本学生に合わせた書式に変更となります。

(東海は現状維持)

完成後配布します。疑問点があればすぐにご連絡ください。

注意点!

申込書等は元データ(Excel)と原本(PDF)で送信すること。

ダブルスの参加数 組→人数(混合は自校のみ)

入力間違いに注意してください

送信するPDFは3つのうちいずれかの方法をとること

①PDF版に自筆署名(スマホのマークアップ機能可)

②紙にサイン・捺印したものをPDF化

③印鑑データをExcel上に挿入し、PDFにエクスポート(印刷)する

以上のPDF及び紙をを原本とすること

原本は大会に持参または確認できるようにしておくこと

(3) 2種目選択制の導入 【資料 3】

1. 全日本学生バドミントン連盟の方針により、2種目選択制を導入
該当大会において選手の出場に制限がかかります。

男女シングルス
男女ダブルス
混合ダブルス
全て参加可能

2025年度

次の・から2種目選択
・男女シングルス
・男女ダブルス
・混合ダブルス

2. 該当大会 2種目選択制が適応となる大会は次の3大会です。
- ・中部学生 バドミントン選手権大会
 - ・西日本学生バドミントン選手権大会
 - ・全日本学生バドミントン選手権大会

北信越支部主管の北信越学生・北信越学生新人は
適応されません。

3. 西日本インカレについて

2種目2種目制→3種目2種目制へ 混合ダブルスが増えます。
多くの選手がインカレ出場する機会となります。

4. 中部学生について

[採]同様に3種目2種目制となります。

注意点! 中部学連の推薦権を得るために
原則西カレで出場する種目を選択する必要があります。

申し込みの際に1人1人ご確認ください

(4) 今年度中部学生

【資料 4】

大会名	日程	場所
中部役員総会(定例)	6月1日	岐阜メモリアルセンター会議室
第74回中部大学	6月2日-6月3日	
第73回中部学生	6月3日-6月6日	岐阜メモリアルセンター
バドミントン選手権大会		

令和7年度中部大学選手権・中部学生選手権 概要

開催地 : 岐阜県岐阜市岐阜メモリアルセンター

開催日 : 総会 6月1日(日)
団体 6月2日(月)-6月3日(火)
個人 6月3日(火)- 6日(金)

申込期限: 4月26日(金)

納入期間: 5月12日(月)-16日(金)
主務LINEにてリマインドします。

2種目選択制導入による支払いミス防止のため、
納入期間を申込より後に設定しております。

組合せ : 全日本と同様に過去大会の結果をもとに、
[採] 地区順位シードを用いてシードを決定します。

従来前年度の大会結果を基にシードに当てはめていきますが、中部学生は各支部から大学のリーグ順位表を提出してもらい、この順位表を基にシードに当てはめます。
以前までは初回戦、準決勝と同対戦を避けていましたが、全部省きます。
ベスト4およびベスト8はその範囲で選ばれた大学でシード抽選を行う
参加数が8に達しない場合はベスト4までシード選定を行う。
シード外は従来通りの方法で進める。

[採] 全日本ランキングポイント及び過去結果を用いて
シードを決定します。

宿泊要項: 宿泊される際は、トラベルリンクスをご利用ください。

役員総会: 中部学生の前日に代表者会議・定例の役員総会
を開催いたします。参加できない大学は、
委任状が必要です。

[採] 開催時期について
現状5月中に開催となっておりますが、この文言を削除します。
総会に関しても同様に変更

[案] 個人戦に出場制限付きのBトーナメントを設置(推薦枠無し)

(5) 支部の大会について 【資料5】

役員総会までに行う大会は下記の通りです。

大会名	日程	場所
第141回東海大学 バドミントン選手権大会	4月1日-4月4日	メディアス体育館おおぶ
第86回北信越大学 バドミントン選手権大会	4月2日-4月4日	金沢市総合体育館
第73回東海学生 バドミントン選手権大会	4月5日 4月7,14,21日 4月26日	枇杷島スポーツセンター 岡崎市体育館 南山大学

詳細は各支部の要項又は、ホームページをご覧ください。

(6) ルール改訂

【資料6】

令和6年度より、団体戦(2複3単)の運用が変化しております。

・開始

全ての試合は、原則コートが空き次第開始してください。

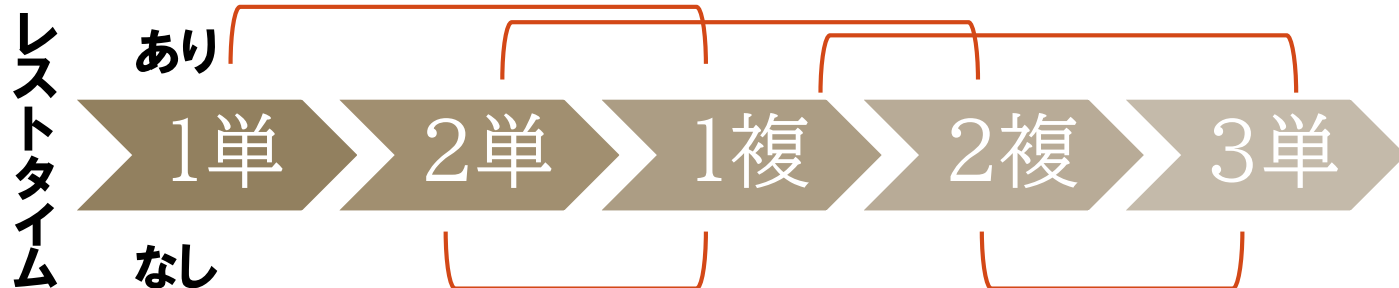
・打ち切り

勝敗が決まった団体戦は打ち切ってください。

・レストタイム

2単1複、2複3単において兼ねる場合はレストタイム(20分)が
適応されません

1単1複(2複)、1複3単を兼て出場する選手が要求した場合
レストタイムを設けることができる。



試合の開始と打ち切り

○	○	○	打ち切り	
○	○	開始不可	開始	
○	○	打ち切り	○	←リーグ戦は 続けても良い
○	×	試合中	開始	
○	×	○	○	打ち切り

(6) ルール改訂

【資料6】

ウェアに関する規定の変更

- 競技規則書2024-2025（赤本）
- ルール教本2024（緑本）
- ○大会運営規定 第24条変更点
- 旧)
 - 第24条（3）ウェア（上衣）には、右襟、左襟、右袖、左袖（袖のない場合は、右肩前面、肩前面）、ウェア前面の5カ所に3つまで、スポンサーロゴ、チーム名、プレーヤー名を表示することができる。ただし、1カ所に表示できるものは1つまでとする。
- 新)
 - 第24条（3）ウェア（上衣）には、左袖、右袖、左肩、右肩、左襟、右襟（襟のない場合は襟にあたる位置）、左胸、右胸、胸中央の9カ所に、製造メーカーロゴを含め広告等を表示することができる。ただし、1カ所に表示できるものは1つまでとし、1つの表示のおおきさは20cm²以内（1つだけは50cm²以内でも可）とする。
 - * 広告等とは、スポンサーロゴ、スポンサー名、チームロゴ、チーム名、都道府県、ブランド名等々である。

解説は別紙を確認してください。

(7) 新年度役員[採]

【資料7】

○中部学生バドミントン連盟

- ・会長 佐藤 莊二
- ・委員長 吉田 翔一 (愛知学院大学)
- ・副委員長 大口 尚真 (日本福祉大学)
- ・副委員長 村富 奎斗 (金沢大学)
- ・会計 三島 葉右 (名城大学)
- ・執行委員 ハッ橋 郁翔(日本福祉大学)

○東海支部

- ・会長 藤巻 裕昌
- ・委員長 鈴置 晃洋 (名古屋大学)
- ・副委員長 藤崎 レイナ(愛知大学)
- ・会計 拇 晶翔 (南山大学)
- ・会計 倉知 萌果 (南山大学)

○北信越支部

- ・会長 気谷 篤人
- ・委員長 村富 奎斗 (金沢大学)
- ・副委員長 安村 優衣奈(金沢大学)
- ・会計 松本 和輝 (金沢大学)
- ・執行委員 塩田 佳祐 (金沢大学)

質疑応答

- 本日まで参加いただき誠にありがとうございました。
- 引き続き当連盟をよろしくお願いいたします。

き慮く原
に配あは
てに、後
ついで選
入よの抽
らしいす動
かなま自
位なり、
上なあで
にくでの
に、近戦
ド近戦な
一等人。
シ学、個
数大。ま
ド同すい
一、まて
シがきえ
たすい考
れまてと
らきつい
めてなた
決出にき
に、が利
と見有て
も意がし
をう、学
表い大な
グとるを
ンいい感
き、近て
ンがえ平
ラ学抱不
生大を、
学同手し
本、選をと
日、区い
全地高え
て、同の
際、どう
おのシと
に、そ、
戦。と個
人するで
人す、ま
個ます、

全日本学生バドミントン連盟各位

日本バドミントン協会学生インターンシップ企画趣意書

拝啓 平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、日本バドミントン協会における学生インターンシップを企画しております。詳細について下記に記載しておりますので、ご一読いただき、本企画へのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

企画の目的

学生の自由な発想を活かし協会に提言を行う場を設けることで、若い世代とバドミントンを繋げ、バドミントン競技のさらなる普及・発展、学生自身の成長に繋げていきます。

企画の背景

インカレ出場の大学生は、日本代表に近い存在であるとともに、育成や普及の裾野であるジュニアの記憶も残しています。日本代表の活躍という実がなるためには、国内での育成や普及という根が必要であり、その根を支える幹が大学生であるといえます。協会でのインターンシップを通して、彼ら大学生の生の声を拾い交流を深めていきます。

企画の概要

全日本学生バドミントン連盟に所属する大学の部員を対象とし、約3か月間のオンラインをベースとしたインターンシップを、下記の流れで実施したく考えております。

- ・村井会長の動画による企画趣旨・期待の告知
- ・応募者に対する課題設定のディスカッション・説明会
- ・各自の設定課題に関するレポート・面談による選考
- ・全体キックオフ、個別での計画確認面談、学生個人による実行
- ・中間報告会、最終プレゼン
- ・謝礼プログラムとして就活相談会、試合への招待など

企画の体制

主催 全日本学生バドミントン連盟会長、日本バドミントン協会会長

協力 全日本学生バドミントン連盟協力学生、株式会社パフ

以上の趣旨にご賛同いただき、何卒ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上